

税のポスター審査 最優秀は大平さん

浜松納税啓発市民会議

浜松納税意識啓発市民会議はこのほど、浜松市内の大学生や専門学生を対象に募集した「税に関するポスターコンテスト」の表彰式を中区で行った。静岡文化芸術大デザイン学部3年の大平乃与莉さん(21)の作品が最優秀賞に輝いた。

大平さんの作品は、舗装された道路を歩く人を撮影

受賞を喜ぶ(左から)東沢さん、大平さん、太田さん

|| 浜松市中区



した写真に「この道は何でできていると思う?」「税金なんです」とメッセージを添えた。税金の用途を調べ、生活からなくなると困るものとして舗装された道路が真っ先に思い浮かんだという。大平さんは「作品を通して、税に関する意識向上に少しでも貢献できたらうれしい」と話した。

優秀賞にはデザインテクノロジー専門学校デジタルメディア学科2年の東沢祐実さん(20)と、同学科1年の太田絢菜さん(19)が選ばれた。

大平さんのポスターは来年2月16〜29日、JR浜松駅前に掲示する。